

親子学級すくすく「座談会」

「子育てを楽しもう！～子どもの良さを見つけるかわりについて～」のテーマで、子育てサークルおひさまクラブ副会長 星山 真弓氏を講師にお招きし、座談会を実施しました。

3名の方の参加がありました。普段の子育てで困っている事を率直に出していただき、講師の先生や参加者の方々から「目からウロコ」のいろいろなアイデアが出されました。最後の感想では、「元気なれた。」「もっと話したい。」「頑張ってみたい。」という声が聞かれました。「(障がい)を受容できたとき、子どもがぐんと成長したんです。」という声に皆さん頷いており、一番身近なご家族の思いは敏感に感じ取るものなのだと改めて考えさせられました。

<座談会内容より抜粋>

○うんちをオムツにしかしない…

音や狭い空間など苦手なことがある。好きなキャラクターを使ったり、一緒に入ったりしながら少しずつ慣れさせる。「流せるお尻拭き」を使うことで、拭く位置を覚えさせることができる。無理をすると我慢することになり便秘になることもある。無理強いせず時間をかけてやっていく。

○言葉を増やすにはどうしたらよいか…

好きなものに付き合う。指さしは興味。言葉を添えていく。発語はなくてもよく聞いている。

○切り替えができない…

今すぐには切り替えられないので、タイマーを使い見通しをもたせる。
なぜゲーム(等)を止めなければならないか理由を伝える。根気強く促す。
ルーティンを変える。親主導は必要。

